つくしんぼ通信

vol.44

～ 笑顔づくし 真心つくし ～

YEARS 30 Anniversary

若狭つくし会は30周年を迎えました！

令和六年一〇月五日（土）、「感謝」をテーマに法人設立三〇周年の記念式典を、咲楽館小浜市働く婦人の家で開催しました。

福井県、小浜市をはじめとする地域・地元のご来賓の皆様と関係者の皆様、約六〇名にご参加いただき、中島理事長が式辞を述べ、長年お世話になっているボランティア、企業、役員、利用者の皆様の表彰を行いました。来賓の方々のご祝辞の後、最後に、三〇年の歴史を振り返るとともに、今後の展望を示す記念動画をご覧いただき、当時を懐かしみながら、和やかな時間を皆様と共有させていただきました。

式典後の記念講演会では、「からだの健康、心の健康～若狭小浜に視座を置いて考える～」という演題で、福井県嶺南振興局二州健康福祉センター所長の四方啓裕先生にご講演をいただき、多くの一般の方々と健康について考えることができました。

お忙しい中、ご臨席、ご祝電等を賜りました多くの皆様、誠にありがとうございました。これからも、若狭つくし会は「心して」利用者の皆様のために精進してまいります。

記念式典の式辞（抜粋）

長かった猛暑もようやく過ぎて、しのぎやすい季節となって参りました。本日ここに、開設三〇周年の記念式典を開催させていただきましたところ、大変お忙しい中を、多数のご来賓の皆様方の臨席を賜わり、ひとえに皆様方の本会に対します長年のご理解ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、この三〇年を振り返ってみますと、社会福祉法人 若狭つくし会は、平成六年十月に法人の認可を受け翌七年四月に授産施設「つくしの家」が南川町に新築、開設されて、今年で三〇年という歳月を閲して、今日を迎えることができました。

当初、四、五人の職員で発足した本会も、本年には四四人にまで拡大し、社会福祉法人としましても大きな組織となりました。そして一昨年、令和四年六月には、国、県、市町からの多額の補助金や助成金をいただき、小浜市水取に新築事業所を完成させることが出来、南川事業所と連携しながら活動を行なっております。利用者の方々が地域で安心して自分らしく生活ができるため、就労支援事業をはじめ、相談支援事業、居宅介護事業、共同生活援助事業、など多くの事業を日々心を込めて行っております。

↘

おかげさまで、通所して利用される方も開設当初の十数人から現在はその十倍、約百人にまで増えております。前大下理事長がよく言われました、「心して」の支援が少しずつできるようになってきていると自負しております。

さらに、本会がこの三〇年の活動を踏まえて、一層の充実をはかり継続させていけるよう、国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、地域社会の中で貢献し続けたいと思っております。

最後になりますが、本会の将来を若狭地方の歴史のなかで考えさせていただきたいと思います。

小浜藩には江戸時代、杉田玄白の蘭学などの輝かしい文化・学問の歴史があり、また一方では飢饉、水害、火災、疫病等で大きな打撃を度々受けるなか、逞しく生き抜いたこの若狭の人々の二百数十年の歴史を、初代藩主酒井忠勝以下の歴代藩主の墓石群が思い起こさせてくれます。酒井忠勝は、寛永の大飢饉の時、江戸で老中としての激務の中、しばしば国元へ書状を出し、一人の飢え者（餓死者）も出してはいけない、そのために年来の城中の貯えはすべて出すように指示しております。

これからの日本社会にも江戸時代と同様にさまざま課題、試練の起こることが予想されますが、そうした中で、本会も利用者の多様なニーズにどのように対応していくかを、新しい指針のもとで実践していかなくてはなりません。

幸いにも、本会には、様々な資格や技能を持つ、人材としての役職員の集団がございます。その集団が一致団結して、利用者と共に活動、成長し、地域の中で信頼される福祉法人になれるよう、精進してまいりたいと思います。そして五〇年、百年と充実した活動が続けられ、地域の中で多くの方に愛され、信頼される存在感のある若狭つくし会を目指したいと思っておりますので、皆様方の益々のご理解、ご支援を賜わりますようお願いして、式辞とさせていただきます。

令和六年十月五日

社会福祉法人 若狭つくし会
理事長　中島　嘉文

▲ 表彰の様子

▲ 記念講演会の様子

社会福祉法人 若狭つくし会　HP
過去分も読むことができます！

CHECK!

発行責任者　理事長　中島 嘉文
発行日　令和6年10月吉日
電話　(0770) 53-1286
FAX　(0770) 53-2299
メールアドレス　tsukushi@wakasa-tsukushikai.jp
tomorrow@wakasa-tsukushikai.jp

水取事業所　福井県小浜市水取4丁目4-5

南川事業所　福井県小浜市南川町2-3

つくし祭を開催しました！

令和六年八月一〇日（土）、心配していた天候にも恵まれ、つくし祭を盛大に開催することができました。

今年は法人設立三〇周年ということで、場所を市民グラウンドに移したり、キッチンカーを呼んだりと、新たなことにチャレンジ！

コロナ渦後、久々の開催ということもあり、来場者はどれくらいになるかなどの不安もありましたが、当日は多くの地域の皆様にお越しいただくことができました。

オープニングイベントでは、参加者みんなでヤングマンを踊り、ノリノリのダンスを通じて会場が一体となることができ、とても盛り上がりました。

模擬店では、若狭つくし会職員がこの日のために準備した焼きそば、枝豆、カレーといったメニューに加え、唐揚げや焼き鳥、かき氷などのキッチンカーにも長蛇の列ができ、射的やスーパーボールすくい、イライラ棒なども、子どもから大人までたくさんの方々に楽しんでいただくことができました。

薄暗くなり、提灯の灯りがきれいな祭りの中盤に盆踊りが始まると、大勢の参加者がやぐらを囲み、皆でひとつの大きな円を作り、さくら音頭と炭坑節を楽しみました。

祭りの最後は、恒例のボランティア森様による豪華景品が当たるビンゴ大会！最後まで大盛況のつくし祭でした。↘

若狭つくし会は、地域住民の皆さまからの温かいご支援を通じて、利用者の方々に安心して生活できる環境を提供しております。

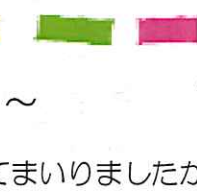
つくし祭は、そんな日ごろの感謝をお伝えする場として、地域の皆さまとの絆を深めるための大切な機会となっております。

今後も、若狭つくし会は地域とともに歩み、皆さまと一緒に、安心で豊かな暮らしを育んでいくことを目指して活動を続けていきます。

改めまして、つくし祭にご来場いただきました皆さま、関係機関やボランティアの方々等ご協力いただきました皆さまに、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

～ ご連絡『 年賀状じまい 』 ～

これまで年始のご挨拶として年賀状をお送りしてまいりましたが、
昨今の社会情勢や環境配慮への取り組みの一環として、
2025 年よりはがきによる年賀状でのご挨拶を
控えさせていただくことと致しました。
皆様におかれましても、当会への年賀状による
お心遣いはご無用にてお願いしたく存じます。
誠に勝手ではございますが、何卒ご理解を賜りますとともに、
今後とも変わらぬお付き合いの程、宜しくお願い申し上げます。



NEW

▲柿本さん　▲小林さん

新入職員紹介

よろしくお願いいたします！☺

▲小林さん　▲小川さん　▲中島さん

善意のご寄付

いつも心あたたまる善意に感謝申し上げます。頂戴いたしましたご寄付につきましては、福祉向上のために活用させていただきます。有難うございます。

朝日 保雄 様
儀峨 雅美 様
小矢 矛二男 様
㈱福井県小浜地区女性部 様
モスバーガー小浜店 様
若狭つくしを支える会 様

令和５年度　決算報告

法人単位貸借対照表(令和 6 年 3 月 31 日現在)　(単位：円)

資産の部		負債の部	
流動資産	145,111,176	流動負債	20,068,068
固定資産	372,301,862	固定負債	69,416,596
		合　計	89,484,664
		純資産の部	
		基本金	6,900,000
		国庫補助金等特別積立金	178,736,610
		その他の積立金	25,450,000
		次期繰越活動増減差額	216,841,764
		合　計	427,928,374
資産の部合計	517,413,038	負債及び資産の部合計	517,413,038

法人単位事業活動計算書　(単位：円)

勘定科目	当年度決算(A)
サービス活動収益計	209,851,201
サービス活動費用計	194,922,561
サービス活動増減差額	14,928,640
サービス活動外収益計	2,073,557
サービス活動外費用計	1,666,828
サービス活動外増減差額	406,729
経常増減差額	15,335,369
当期活動増減差額	15,335,369
前期繰越活動増減差額	201,506,395
当期末繰越活動増減差額	216,841,764
次期繰越活動増減差額	216,841,764

法人単位資金収支計算書　(単位：円)

勘定科目	決算(B)
事業活動収入計	211,924,758
事業活動支出計	185,739,111
事業活動資金収支差額	26,185,647
施設整備等収入計	0
施設整備等支出計	6,650,450
施設整備等資金収支差額	△6,650,450
その他の活動収入計	0
その他の活動支出計	651,876
その他の活動資金収支差額	△651,876
予備費支出	―
当期資金収支差額合計	18,883,321
前期末支払資金残高	115,220,787
当期末支払資金残高	134,104,108

当法人のホームページでも公開しておりますので、一面の QR コードからご覧ください。